

## 編集後記

新学期が始まり、早2ヶ月が経ちました。キャンパスや研究室にやってきた新人達は、新しい生活に慣れ、将来のエンジニア・研究者をめざして意気盛んにキャンパスライフを送っている時期ではないでしょうか。いや、期待と現実の大きなギャップに直面して悩んでいる時かもしれません。このころになると、新人達の学力の低下という問題が話題に上がります。新人達のアンケートを読んでも、教える立場の教員が高校のカリキュラムの内容を知らないで講義を一方的に行っている現実や聴衆を無視した自己満足の授業によって新人達の意欲がなくなっていることなどに気づきます。また、彼らが想像した学部・学科のイメージと現実の相違に悩む学生が多いことにも気づきます。新人達の成績の追跡調査を行うと卒業成績と入学時の成績はあまり相関がなく、むしろ一年時終了時や前期終了時の成績と相関が大きいこともわかります。これは、入学時の学力よりは一年時にいかに意欲的に学んだか重要であることや彼らの期待や意欲をそぐことのない環境を作り、教育していくことの大切

さを物語っているのではないのでしょうか。

私の所属する学部で、本年度の入学試験から新しい試みが始められました。他大学で行われているAO入試の範疇にはいる入試ですが、内容は多少異なっています。各学科は、志願者に、学科独自のテーマのミニ講義や課題設定を行います。志願者は、試験日までにそれらの内容のレポートや課題を完成させ、試験当日には、これらのプレゼンテーションを行い口頭試験を行うという試験です。志願者は、レポートや課題作成にあたって、各学科の担当教員と通信手段(Fax, 郵便, e-mail)を使って内容の質疑応答や指導を受けることになっていて大学の講義を疑似体験できるしくみになっています。この入試は教員にとって非常に手間のかかる入試ですが、保護者の感想や高校の教員の反応は良好のようです。この入試で入学した新人は、募集人数のわずか3%足らずですが、今後このような入試が人材発掘の意味からも重要になるのではないのでしょうか。彼らの中から将来意気揚々な研究者が登場し、核融合・プラズマで活躍してくれることを願っています。(高橋 努)

### プラズマ・核融合学会役員

会 長	井上 信幸	副 会 長	伊藤 智之	佐藤 徳芳	常務理事	上村 鉄雄(総務委員長)
理 事	安積 正史(プログラム委員長)	井岡 茂	河合 良信(出版委員長)	岡崎 隆司(財務委員長)	小川 雄一(編集委員長)	
	門田 清	河合 良信(出版委員長)	藤原 正巳	香山 晃	西原 功修	
	日野 友明(企画委員長)	藤原 正巳	矢部 孝(広告委員長)	松井 秀樹	松田慎三郎	
	谷津 潔	矢部 孝(広告委員長)	山中 芳宣			
監 事	西田 靖	山中 芳宣				

### プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディター 小川雄一(東大高温プラ)

エディター 岡本正雄(核融合研), 菅井秀郎(名大工), 関子秀樹(九大応力研), 関 昌弘(原研), 田中雅慶(核融合研), 西村博明(阪大レーザー研)

編集委員 赤石憲也(核融合研), 安藤 晃(東北大工), 伊藤智之(九大応力研), 大館 暁(核融合研), 奥野健二(静大理), 門田 清(名大工), 久保 伸(核融合研), 香山 晃(京大エネ研), 後藤純孝(日立), 近藤克己(京大エネ科), 斉藤輝雄(筑波大), 坂上裕之(核融合研), 坂本瑞樹(九大応力研), 白井 浩(原研), 新谷吉郎(東芝), 関根重幸(NEDO), 高橋 努(日大理工), 高部英明(阪大レーザー研), 西原功修(阪大レーザー研), 樋田美栄子(名大理), 藤堂 泰(核融合研), 中村圭二(中部大工), 長谷川 満(三菱), 羽鳥尹承(神奈川大理), 福本直之(姫路工大), 政宗貞男(京都工繊大), 升方勝己(富山大工), 松嶋 功(産総研), 横山雅之(核融合研), 吉村信次(核融合研), 米田仁紀(電通大レーザー研), 渡辺隆行(東工大原子炉研)

### プラズマ・核融合学会誌第77巻第5号

編集・発行

〒460-0003 名古屋市中区錦2丁目20-20 7階

社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会

Tel. 052-231-4535 Fax. 052-231-7557

E-mail: jspf@nifs.ac.jp URL: http://jspf.nifs.ac.jp/

印刷 株式会社荒川印刷

2001年(平成13年)4月25日

定価1,365円(本体1,300円)

本誌に掲載された寄稿等の著作権は(社)プラズマ・核融合学会が所有しています。

編集委員会開催日について 当学会誌の編集委員会は原則として、毎月、第1火曜日に開かれています。但し、第1火曜日が休日あるいは5日以降の場合はその前週の火曜日に開かれます。

## 小特集関連投稿論文募集

プラズマ・核融合学会誌編集委員会では、以下のテーマでの小特集を企画しています。つきましては、小特集のテーマに関連する一般投稿論文（研究論文、レター、レビュー論文、研究開発ノート、技術開発ニュース、技術報告・技術資料）を募集いたします。この機会に、是非とも積極的な投稿をお願いいたします。

なお、ご投稿にあたりまして、投稿論文が小特集関連論文であることを、投稿票に明示いただくようお願いいたします。

ご不明な点に関しましては、下記学会事務局までお問い合わせください。

掲載予定号	テーマ	原稿締切
第77巻第10号	プラズマ対向面での損耗・再堆積研究の進展	2001年5月31日
第77巻第11号	超高強度レーザーを用いた核との相互作用	2001年6月30日
以降決定次第、発表します。		

問合せ先：〒460-0003

名古屋市中区錦2-20-20-7F

プラズマ・核融合学会 事務局

Tel : 052-231-4535

Fax : 052-231-7557

E-mail : [jspf@nifs.ac.jp](mailto:jspf@nifs.ac.jp)

<http://jspf.nifs.ac.jp/>